

科目名称：	経営管理論	
担当者名：	西田 敬志	
区分	授業形態	単位数
専門教育科目	講義	2
授業の目的・テーマ		
<p>経営学とは、ヒト・モノ・カネ・情報をうまく活用し、企業が定めた経営理念を実現しようとする活動に関する学問です。この授業では、企業の活動はどのように決められ、どのように実行されるのか、そして、どのように管理されているのかについて、その仕組みについて、学ぶことが主なテーマです。この授業を学ぶことで、就職活動の際の企業分析に役立ち、また、会社という組織がどのように動いているか、社会人としてどんな知識を持っていたら良いのかについて理解できるようになることを目的とします。</p>		
授業の達成目標・到達目標		
<p>①ビジネス社会で必要な「経営」に関する基礎的な知識を身に付けること ②経営者の考え方を理解することで、就職活動の際に企業分析などが行えるようになること</p>		

ビジネス実務学科	ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	重点項目
DP(1)	自己理解を深め目標に向かって主体的に行動するとともに、多様性を尊重し、様々な価値観を持つ他者との良好な信頼関係を築いていくことができる。	
DP(2)	地域社会を理解し、様々な課題に取り組み幅広い教養を身につけるとともに、変化するビジネス社会に対応するための協働的な実践力を身につけている。	
DP(3)	ビジネス実務の分野において、基礎知識を身につけるとともに、専門的な知識や技能を修得し、各種資格取得を目指して専門性を磨き、これらを柔軟に活用していくことができる。	○

評価方法/ディプロマポリシー	定期試験	クイズ 小テスト	提出課題 (レポート含む)	その他	合計
ビジネスDP(1)					0
ビジネスDP(2)					0
ビジネスDP(3)	60	30		10	100
					100

実務経験のある教員の担当	担当教員の实務経験の内容（内容・経験年数を記載）	
あり	《内容1》 税理士 * 税理士事務所	《経験年数1》 8年8か月 * 19年3か月
	《内容2》	《経験年数2》
	《内容3》	《経験年数3》
	《内容4》	《経験年数4》

備考

到達目標ルーブリック	すばらしい	とてもよい	よい	要努力
経営に関する基礎的な知識を得ること	経営者と経営に関して対等に話すことができる	経営者の経営に関する話しを理解し、ある程度話すことができる	経営者の経営に関する話しを理解することができる	経営に関する話しを聞いても理解することができない

授業の内容・計画	事前事後学修の内容	事前事後学修時間(分)
第1回 経営管理論とは何か?	ミニテスト(経営管理論について)を解く	15分
第2回 会社の様々な形態と、その仕組み	ミニテスト(会社の形態と仕組み)を解く 知っている会社の経営理念を調べる	15分
第3回 経営戦略の体系と考え方	ミニテスト(経営戦略の体系)を解く	15分
第4回 経営戦略を作る流れ	ディスカッションテーマについて調べておく	15分
第5回 経営戦略まとめ(授業内でディスカッションをしながら演習問題に取り組む)①	小テストに向け第2～4回のミニテストを復習する。	15分
第6回 経営戦略まとめ(授業内でディスカッションをしながら演習問題に取り組む)② 小テスト	ディスカッションテーマについて調べておく	30分
第7回 経営管理の基礎	ミニテスト(経営管理の基礎)を解く	15分
第8回 経営管理の様々な考え方	ミニテスト(経営管理の考え方)を解く	15分
第9回 経営計画を作って管理しよう	小テストに向け第7～9回のミニテストを復習する。	30分
第10回 経営組織とは何か? 小テスト	ミニテスト(経営組織について)を解く	15分
第11回 経営組織の基本形態	ミニテスト(経営組織について)を解く	15分
第12回 経営組織の制度・管理・文化	小テストに向け第10～12回のミニテストを復習する。	30分
第13回 管理会計とは何か? 小テスト	ミニテスト(管理会計について)を解く	15分
第14回 予算管理とマネジメントコントロール	ミニテスト(管理会計について)を解く	15分
第15回 経営戦略と管理会計	ミニテスト(管理会計について)を解く	30分

事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め学則第17条の2で規定された学修時間が必要である。
また、事前事後学修としては、次回までの課題プリント(ミニテスト)をまとめることになる。

成績評価の方法・基準

定期試験は、60%で評価する。その他の評価配分は、以下のとおりである。
小テスト10%×3回
ディスカッション10%

課題に対してのフィードバック

授業内の小テストは評価し返却する。定期試験は事務局を通して返却する。

教科書・参考書

レジュメを配付する。